

みんな絵本どうやって選んでる?(有効回答数125人)

Q1 絵本選びのきっかけは? (複数回答可)

子どもが選ぶ	ぶも <mark>の</mark>	67人
図書館・書店の	おす <mark>す</mark> ぬ	5 51 _人
ママが読みたいが	から	28人
園のおすすめ		27人
絵本の背表紙の推奨	年齢	18人
作家が好きだから		12人
ママ友のおすすめ		9人
	AND ASSESSED.	

Q2 読み聞かせは週に何回ぐらい?

1~2回	55⋏
3 ~ 4回	20人
5~ <mark>6回</mark>	23人
7回以上	27人

Q3 いつ読み聞かせしてますか? (複数回答可)

子どもが読んでほしいと言ったとき 77人 寝かしつけのとき 53人 家事の合間の隙間時間に 43人 寝かしつけ以外の毎日決まった時間に 2人

コレも読んでみて!

絵本が大好きで、絵本と関わりが深い方たちに「これはみんな知らないんじゃないかなぁ。 でも絶対おすすめ!」 という作品を教えてもらいました。





玉川こども図書館 山本 真理子さん

「子どもが心から楽しめるかどうか」が図書館に置く絵本を選ぶポイント。「絵本は子どもと楽しめる遊び。本の世界の中を親子で楽しんでください」。

どこか懐かしい 1 冊



「しきぶとんさん、かけぶとんさん、まくらさん。 あさまでよろしくおねがいします」。おもらしし ないように、怖い夢を見ないようにお願いする と、「まかせろ、まかせろ」と寝具たちが答えます。 心が落ち着く七五調のリズムと、どこか懐かし い絵も魅力です。

『しきぶとんさん かけぶとんさん まくらさん』

高野 文子(作·絵) [福音館書店]

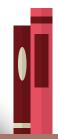
ユーモアのあるお話



女の子はライオンを飼うことを 家族から反対され、見つから ないように隠すのですが見つ かってしまい…。ユーモアにあ ふれたストーリーで、続編『お ばあちゃんからライオンをかく すには』も面白いですよ。

うれしさがいっぱい





うれしいさんが転んでかなしいさんになったり。おまじないをしてうれしいさんになったり…前から読んでも、後ろから読んでも、うれしいさんとかなしいさんが本の真ん中で出会います。その真ん中のにぎやかな公園にはうれしいさんがいっぱいです。

『ライオンをかくすには』

ヘレン・スティーヴンズ (作)、さくま ゆみこ (訳) [ブロンズ新社]

『うれしいさんかなしいさん』

松岡 享子 (作・絵) [東京子ども図書館]

本誌で「キレにくい心を育てる」(64ページ)を連載中の 本田恵子先生にも聞きました!

子どもにとってお母さんは「不安なときにくっついて安心したい存在」です。 でも、そばにいるのにこっちを向いてくれなかったり、離れて自分でいろいろためすと怒られたり、「きらいだけど、大好き」なおかあさんへの思いが子どもうさぎのつぶやきで展開しています。

『**ぼく おかあさんのこと…**』 酒井 駒子(作) 「文溪堂]





石川子ども文庫連絡会 **志村 由紀子**さん

石川子ども文庫連絡会の代表を務める。 あすなろ文庫(金沢市)を主宰。「読み聞 かせは親子の楽しみ以外の何ものでもな く、子どもの心の深いところに残ります」。

とっても笑えます



がいこつがしゃっくり!!息を止めたり 水を飲んだりいろいろと止める方法 を試すのですが、止まりません。ユー モアと意外性に富んだ作品で、め ちゃくちゃ笑えます。



『しゃっくりがいこつ』

マージェリー・カイラー (作)、S.D. シンドラー (絵)、黒宮 純子 (訳) [6んか社]

お姉ちゃんの葛藤

アナグマのフランシスは妹のグローリアの誕生日のお祝いに、拗ねてしまい…。でも本当は妹が大好きで…。文庫に来ている子や我が家の娘たちも大好きだった絵本です。お話に出てくる「チョムポチョコレート」も本当においしそうですよ。



『フランシスとたんじょうび』

ラッセル・ホーバン (作)、リリアン・ホーバン (絵)、松岡 亨子 (訳) [好学社]

大好きな誕生日のこと



子どもたちが大好きなお祝いの日、誕生日。いっこちゃんも「毎日、誕生日して」と言い出し、ママはその通り毎日、誕生日のお祝いをしてくれて…。ケーキのレシピものっていて実際に作れますよ。

『まいにち まいにち たんじょうび』

正高 もとこ (作・絵) 「偕成社]



こどもの本の専門店 チルクリ 新保 住代さん

金沢で唯一の絵本専門店。新保さんはその店主で2児のママ。「(おすすめの本は) 息子たちも大好きでした。親子でゆったり 絵本の世界を楽しんでください」。

触れ合って楽しむ



こぶたちゃんシリーズの1冊です。こぶたちゃんがリボンをいろんなところに結びます。絵本を読みながら1歳過ぎの長男の鼻や耳を触っていたら、そのうち自分で触るように。愛らしい絵とストーリー、子どもとの触れ合いをぜひ楽しんでほしいです。

『かみのけないのこぶたちゃん』

きたやま ようこ (作・絵) [偕成社]

しーんとした待合室。患者は ケガをしたおもちゃたち。ド アが開いて治ったおもちゃ が出てきて、また1人入って いきます。ドキドキしながら自 分の番を待つボク。ラストは ホッとするお話です。出入り するおもちゃのそれぞれの 音の変化もおもしろいです。

最後にホッと安心



『ドアがあいて…』

エルンスト・ヤンドゥル(作)、ノルマン・ユンゲ(絵)、斉藤 洋 (訳) 「ほるぶ出版]

子どもの想像力はすごい



クリスティーナはお母さんからもらった大きなダンボールでお城を作ります。お城が壊れて次は秘密基地。その次は…。 どんどん姿を変えていくダンボール、「子どもの想像力って素晴らしい」と思える1冊です。



『クリスティーナとおおきなはこ』

パトリシア・リー・ゴーチ (作)、ドリス・バーン (絵)、おびか ゆうこ (訳) 「偕成社]



青竜幼稚園·青竜第二幼稚園 川畑 寛子さん

20年近く読み聞かせサークル「親子で楽し むお話し会」で読み手を務め、副園長を務め る園には絵本専任の先生も。「いろんな絵 本に出会い、心の財産を増やしてください」。

忙しいママ・パパへ



消防士、ピアニスト、宇宙飛行士…かば 君はなりたいものになれませんが、ユー モラスな絵で、気持ちが伝わってきます。 「ぽちぽち、いこか」。時間に追われる毎日 の中でホッとさせてくれる絵本です。じっくり、 ゆっくり生きていきましょう。

『ぼちぼち いこか』

マイク・セイラー (作)、ロバート・グロスマン (絵)、いまえ よしとも (訳) [偕成社]

食べ物の魅力がいっぱい

動物さんの食べてるものはなに?「じゅーじゅーじゅー」。 ハンバーグにカレーライス… 絵本から飛び出してきそうな、おいしそうな音と食べ物の絵に、子どもも大人もお腹がすきます(笑)。



『おいしいおとなあに?』

さいとう しのぶ (作・絵) [あかね書房]

ウルッとくる物語



モンゴルの楽器、馬頭琴の由来を描いた民話です。 スーホと白い馬との強い絆に、私は泣いてしまいました。 読むたびに違う感動を与えてくれます。読んだ後は、 素敵な馬頭琴の音色が聴こえてくるかのようです。

『スーホの白い馬』

大塚 勇三(作)、赤羽 末吉(絵)[福音館書店]



小松市立空とこども絵本館

岡田 志穂さん

絵本館や「出張絵本館」で読み聞かせを 担当。元保育士。「ママ自身が読みたいと 思ったものをぜひ選んでください。きっと何 度も読み返す1冊に巡り合えます」。

成長に合わせて遊べます



かわいい動物たちが食べる、りんごやケーキなどの食べ物が迷路になっている絵本です。読みながら一緒に迷路を指でなぞったり、1人でできるか見守ったり、子どもの成長に合わせて、違う楽しみ方があります。

『ぼくをそだてて』

accototo ふくだとしお+あきこ(作) [主婦の友社]

秋にぴったり♪

どんぐりたちが森の中で何かを作っています。その様子をうかがうアキオくん。どんぐりたちの、どらやき作りの過程(「♪」がついた箇所)を自由に節を付けて読むのが楽しいです。物語は紅葉の世界に包まれていて、温かい気持ちになれます。



『どんぐりどらや』

どうめき ともこ (作)、かべやふよう (絵) 「佼成出版社]

おもしろくてパワフル!



酒飲みで怠け者の「じろべえ」さんがある日、柿の種を飲み込むと、頭から柿の木が生えてきて…。日本の民話で、じんべえさんが次から次に頭に生えたものを刈られるストーリも面白く、生命力にあふれたダイナミックな絵に引き込まれます。

『あたまにかきの木』

小沢正 (作)、田島 征三 (絵) [教育画劇]

絵本でママにも癒しの時間を

絵本セラピストの野原彩子さんに聞きました。ママにもいろいろなことを気付かせてくれます。絵本は子どもだけでなく、

に受け止めることが癒し湧き上がってくる感情を

野原さんが行う『絵本よみきかせ とっピー』はママが対象です。セラピーでは、その日のテーマに合わせ と のときに思い起こされ な聞かせ、そのときに思い起こされ た出来事や湧き上がってきた感情 を話し合ってもらうという流れで しんでいきます。

「子育て支援センターにいると「子育で支援センターにいると「子育で支援センターにいるといの?」、『毎日怒ってばかりで自分はダメなママだ』と落ち込むママたちの声をよく聞きます。そんな頑ちの声をよく聞きます。そんな頑な。ママはいつでも、子どものために、と頑張っているので、セラピーのときは、『どんな気持ちが起こっても、否定せず、この時間を自分でも、否定せず、この時間を自分でも、否定せず、この時間を自分のためだけに使ってください』と伝

セラピーで、野原さんがまず最 をそのまま受け止めることが癒したときのことを思い出してもらいたととでも、出てきた自分の感情たことでも、辛かったことでも、辛かったことでも、今かっます。嬉しかったことでも、中かったことでも、出てきた自分の感情をそのまま受け止めることが癒したことでも、出てきた自分の感情をそのまま受け止めることが癒したことでも、当原さんがまず最

「世の中にはいろいろな情報がありすぎて、何を信じていいのかわりすぎて、何を信じていいのかわからなくなっているママたちがたからなくなっているママたちがたかけ、何をどう感じても『それでいかけ、何をどう感じても『それでいかが、何をとう感じる心(五感)を像力を働かせ、感じる心(五感)を保力を働かせ、感じる心(五感)を保力を働かせ、感じる心(五感)を保力を働かせ、感じる心(五感)をようになりますから」。



(社)JAPAN絵本よみきかせ協会認定 絵本セラピスト

野原 彩子さん

元幼稚園教諭。かほく市宇ノ気子育て 支援センター指導員。2014年10月に 絵本セラビストの資格を取得。セラビー を通して、頑張りすぎているママたちに 「そのままでいいんだよ」と伝えている。



サトシン (作) 松成 真理子 (絵) [アリス館]

おすすめする理由

表紙をじっと見ているだけでも、温かい気持ちがあふれて くる絵本です。わが子と初めて対面したあの日の記憶は、 きっと今の自分を励ましてくれるでしょう。



ママの心が動くかどうか 絵本選びも読み聞かせも

話します。 ても、 マ自身の感覚でいいと野原さんは み聞かせる絵本の選び方につい 「子どものためにと気負いすぎる 子どもへの絵本の読み聞かせや、 読みたいか読みたくないか、 自分がしたいかしたくない

ママが好きだから読むね』と言って め のことだと思います。 まったり、いらだったり。大切なの てを楽しむコツはたったこれだけ うしたいか、を選択すること。 待と違うものだとがっかりしてし あまり、子どもの反応が自分の 心 ですから、 *、*どうすべきか*、*ではなく、 が動く 本である必要はなくて、 かどうか、 絵本選びも、 この おすす)絵本、 子育 マママ تُع

> いていなくても、 くなります。 んです」。 感想も 全然気に

全然違うのだそう。 せてもらうのとでは た、自分で読むの ٢ 感じ方が 読 み 聞

んです の世界を体験する感覚、を思い ています。子どものころ、ごく当た したんでしょうね。読み聞かせ がった優しい気持ちは今でも覚え 読み聞かせてもらったことがある じゅうたちのいるところ』を 前のように味わっていた 「学生のときに、授業で が、聞き終わって、 絵本の世界を体 心に広 か 絵 文 験

1)

る1冊は 字を追ってしまいますから 良いところは、 も愛おしく感じてほしいという思い できるところ、自分で読むと、 野原さんのセラピーを締めくく 「ママである自分のことを誰より 『ちいさなあなたへ ِ ا

の

んでいたら、たとえ子どもが聞

聞かなくて良 なら な

もと一緒に読み聞かせ会に出かけて めだけのものではありません。子ど 絵本も読み聞かせも、 があるかもしれませんよ。 子どものた

付き」 みてはいかがでしょう。ママにも せなんですよ」。

ひとたびページをめくるとぐんぐん引き込まれていく あの感覚…子どもの生きている世界を大人になった 今でも絵本の中で味わうことができます。何と言って も私を虜にしたのは最後の一文、読み終えた後は きっと優しい読後感に包まれることでしょう。

かいじゅうたちのいるところ

モーリス・センダックさく じんぐうてるおやく

『かいじゅうたちのいるところ』 モーリス・センダック(作)じんぐう てるお(訳)

[冨山房]

おすすめする理由



『ちいさなあなたへ』

アリスン・マギー (作) ピーター・レイノルズ (絵) なかがわ ちひろ (訳) [主婦の友社]

おすすめする理由

子育てで経験する一つ一つのことに母親は様々感情 を抱きます。母である自分のことを誰よりも愛おしく感 じて欲しい…セラピーではそんな思いで読んでいます。 ママになった全ての人に贈りたい1冊です。

とれもおすすめ♪/



『おくりものはナンニモナイ』

パトリック・マクドネル(作・絵) 谷川 俊太郎 (訳) [あすなろ書房]



『くまのこうちょうせんせい』

こんの ひとみ (作) いもと ようこ (絵) [金の星社]

マ で読んでいます。子どもはいつもマ が幸せでいることが子どもは一番幸 の笑顔を見ていたいんです。 マ マ